

2020 年度入学生オリエンテーション

社会科学教育専攻 ガイダンス

1. 社会科学教育担当教員の紹介
2. 新入生・編入生及び担当仮指導教員名簿
3. 講義履修についてのガイダンス
4. Q & A

1 社会科教育担当教員紹介

社会科教育専攻では、地理学、歴史学、社会学、経済学、法律学、政治学、倫理学、社会科教育を専門とする以下の9名の教員が所属しています。

地理学研究室	栗林 賢 (くりばやし けん) kuribayashi.ken◎a.hokkyodai.ac.jp
日本史研究室	海老名 尚 (えびな なお) ebina.nao◎a.hokkyodai.ac.jp
外国史研究室	津田 拓郎 (つだ たくろう) tsuda.takuro◎a.hokkyodai.ac.jp
社会学研究室	角 一典 (かど かずのり) kado.kazunori◎a.hokkyodai.ac.jp
経済学研究室	佐々木 謙一 (ささき けんいち) sasaki.kenichi◎a.hokkyodai.ac.jp
法律学研究室	粂岡 宏成 (もみおか ひろなり) momioka.hironari◎a.hokkyodai.ac.jp
倫理学研究室	千葉 胤久 (ちば たねひさ) chiba.tanehisa◎a.hokkyodai.ac.jp
社教1研究室	金 玗 辰 (きむ ひよんじん) kim.hyunjin◎a.hokkyodai.ac.jp
社教2研究室	坂井 誠亮 (さかい せいすけ) sakai.seisuke◎a.hokkyodai.ac.jp

*◎を@に変更してメールをしてください。

今年度は研究室訪問やゼミ見学がきることを前提に、6月5日(金)のゼミ見学の後、所属するゼミを決定する予定ですが、状況によって日程が変わることもあります。

2 新入生・編入生及び担当仮指導教員名簿

所属するゼミが決定するまでは、不明な点があれば次の仮指導教員と相談してください。

学籍番号	仮指導教員	学籍番号	仮指導教員
d30301f1	角	d30322w1	佐々木
d30302w1		d30323y1	
d30303f1		d30324t1	
d30304c1		d30325a1	津田
d30305t1		d30326y1	
d30306y1		d30327h1	
d30307w1		d30328t1	
d30308c1	栗林	d30329w1	靱岡
d30309a1		d30330x1	
d30310x1		d30331c1	
d30311f1		d30332s1	
d30312e1		d30333c1	
d30313f1	坂井	d30334a1	金
d30314s1		d30335t1	
d30315w1		d30336w1	
d30316t1		d30337x1	
d30317c1		d30338a1	
d30318a1		d30339c1	
d30319s1		佐々木	
d30320t1	c39343w1		
d30321e1			

3 講義履修についてのガイダンス

社会科学教育専攻 2020 年度入学者 1 年次履修モデル

* 前期の履修に関しては、下記の履修モデルの通りに登録してください。

(波線＝必修、※＝専攻科目)

前期	I	II	III	IV	V
月	<u>外国語コミ(英語) I</u>	<u>情報機器の操作 D1</u>	<u>情報機器の操作 D2</u>		社会学概論※
火	現代的教養科目		<u>体育 I</u>		地理学概論※
水	<u>外国語(英語) I</u>	<u>アカデミック・スキル</u>			
木	<u>倫理・人権</u>	<u>外国語(英語) II</u>	教職論		経済学概論※
金	<u>発達と学習</u>	教育フィールド研究 I	<u>日本史概論※</u>		
集中	教育フィールド研究 II、金融教育、環境教育基礎論、生涯学習概論				

注 1 現代的教養科目は前期、後期ともに、それぞれ複数科目が設定されているので、そのうちのいずれかを選択しておくこと。集中の「金融教育」、「環境教育基礎論」、「生涯学習概論」も現代的教養科目に該当。

注 2 月曜日 2 時限目、3 時限目の「情報機器の操作」は学生番号の前半(D1:0301~0320)と後半(D2:0321~0340)という振り分けになります。未履修の編入生に関してはどちらを受講しても構いません。

注 3 教育フィールド研究 I と教育フィールド研究 II は内容が異なります。基本的に教育フィールド研究 I を選択してください。

注 4 集中講義に対する履修登録は別の期間を設けます。

後期	I	II	III	IV	V
月	<u>外国語コミ(英語) II</u>	地誌学※		法律学概論※ 北海道スタディズ	
火	現代的教養科目	教員になるための キャリア形成	<u>体育 II</u>	社会調査論※	自然地理学※
水	<u>外国語(英語) III</u>	<u>教育の基礎と理念</u>		<u>外国史概論※</u>	
木	基礎教養科目	<u>外国語(英語) IV</u>			
金	へき地教育論 I		基礎教養科目		
集中	現代と文化				

注 1 現代的教養科目は前期、後期ともに、それぞれ複数科目が設定されているので、そのうちのいずれかを選択しておくこと。「北海道スタディズ」、「教員になるためのキャリア形成」、「へき地教育論 I」、「現代と文化」も現代的教養科目に該当。

その他注意

1. 倫理学概論※に関しては、前期あるいは後期の集中にて開講する予定です。
2. 対面での講義が困難な現状において、上記の講義の詳細も例年とは大きく変わっています。教員や学務からのメールを常にチェックし、不明な点があればメールで相談をしてください。

4. Q & A

4月21日(火)に新入生及び編入生の皆さんに社会科教育専攻代表からメールをしました。皆さんからの返信に載せられていた主な質問に対して、専攻で答えできるもの以下のようにまとめました。参考にしてください。

Q1：ゼミ活動の所属はいつ決定しますか？またその決定方法があったら教えて下さい。

A1：例年行なわれているゼミ分属は、研究室訪問やゼミ見学などを経て提出された「ゼミ分属希望調査票」を基に決定しています(新入生ガイダンスの後、約2週間以内)。今年度は研究室訪問やゼミ見学ができることを前提に、6月5日(金)のゼミ見学の後、所属するゼミを決定する予定ですが、状況によって日程が変わることもあります。現在の状況が落ち着いた段階で改めてゼミ分属に関しての詳細を説明する機会を設けます。決定方法は例年と変わらず、「学生の希望」「教員による学生の意識判断」「各ゼミの収容定員」などを基準として、指導教員1名に対して5名以下を原則とします。

Q2：授業が始まる前に取り組んでおくの良いことはありますか。また、専攻からの課題等がありますか。

A2：大学では小・中・高校での勉強とは異なり、自分の興味や関心、問題意識を基に主体的な学習が求められます。何から始まるのかと不安な場合は、<https://s-opac.sap.hokkyodai.ac.jp/library/?q=ja/BookGuide> のなかで興味のある本を読んだらどうでしょうか。しかし、現在大学図書館は基本的に使えない状況ですので、青空文庫(<https://www.aozora.gr.jp/>)など、インターネットで読める電子本も探してください。専攻からの課題は特にありませんが、授業が始まると、受講科目によって個別課題があります。

Q3：新入生の履修登録の期間について教えて下さい。

A3：今回の新入生オリエンテーション及び専攻別ガイダンスでの説明を踏まえて、大学教育情報システムを通して履修登録を行なってください。不明な点があれば仮指導教員と相談してください。登録期間は5月22日(金)までになっていますが、できるだけすみやかに受講登録を終え、その内容を仮指導教員に報告してください。

Q4：今回の講義はオンラインになりますか。

A4：授業は5月11日から開始されますが、当面の間は、対面による授業実施ではなく、オンライン形式を含んだ遠隔授業での実施になります。受講する科目によって遠隔授業の形式が異なり、担当の教員から大学教育情報システムなどを通して案内がありますので、確認してください。また、遠隔授業の実施に関する一般的質問などは、学務グループ【asa-kyomu@j.hokkyodai.ac.jp】へ確認してください。

Q5：教科書はいつまでに買い揃えておけばいいですか。

A6：大学はこれまでの高校授業とは異なります。講義によって教科書を使うものがあれば、先生が資料を用意するものもあります。講義開始の後、担当先生から指示に従えば、問題はありません。教科書の購入としては大学生協を利用することが多いですが、大学共通の新入生オリエンテーション(ホームページ)の大学生協からのお知らせには現在も営業中らしいです。

Q6：アルバイトなどを行なっても大丈夫ですか。

A6：【学生・院生のみなさんへ】講義が始まるまでの過ごし方(経過観察期間の過ごし方)について(4月22日更新)より「アルバイトはできるだけ控え、接客を伴うアルバイト、特に夜間のアルバイトは厳に慎んでください。」